



筑波銀行 NEWS RELEASE

2026年1月5日

「オリンピック冬季競技大会ミラノ・コルティナ 2026 公式記念コイン」

予約販売のお知らせ

筑波銀行（頭取 生田 雅彦）は、「オリンピック冬季競技大会ミラノ・コルティナ 2026 公式記念コイン」の予約販売を、1月13日（火）より開始しますのでお知らせいたします。

このコインは2026年2月より開催される「第25回オリンピック冬季競技大会（2026/ミラノ・コルティナ）」の開催を記念してイタリアが発行するもので、下記のとおり予約販売を実施します。

記

1. 販売概要

	種類	販売価格	数量
A	50ユーロ金貨	1,320,000円	限定 250枚
B	20ユーロ金貨	330,000円	限定 550枚
C	銀貨4種セット	99,000円	限定 800セット

- ※ いずれも税込価格です。
- ※ 各商品はすべて特製ケースと発行証明書を付けてお渡しいたします。
- ※ 銀貨4種セットは、単品販売はいたしません（セットでの販売のみです）。

2. 予約販売受付期間

2026年1月13日（火）～ 1月30日（金）

※数量限定のため、受付期間中であっても販売予定数量に達した場合は、販売を締め切らせていただきます。

3. お引渡し予定日

2026年3月10日（火）以降

4. 販売窓口

当行全営業店（つくばのガマぐち支店（インターネット専業支店）は除きます。）

以上

報道機関のお問合せ先
筑波銀行 総合企画部 IR・広報室
TEL 029-859-8111

Olympic Winter Games Milano Cortina 2026 Commemorative Coins

商品の一覧



A 50ユーロ金貨
限定250枚
1,320,000 円(税込)

B 20ユーロ金貨
限定550枚
330,000 円(税込)



C 銀貨4種セット
1 2 3 4
限定800セット
99,000 円(税込)

- ① カーリング銀貨
- ② スピードスケート銀貨
- ③ スノーボード銀貨
- ④ スキージャンプ銀貨

Olympic Winter Games Milano Cortina 2026 Commemorative Coins

デザインと解説

【金貨】



大会公式エンブレム「Futura(フルーラ)」を中心大きく刻印。周囲には、イタリア語で「GIOCHI OLIMPICI INVERNALI」(オリンピック冬季競技大会)、発行国「REPUBBLICA ITALIANA」(イタリア共和国)などが刻まれています。

※銀貨の表面デザインについては次頁参照



オリンピックトーチと聖火がゆらめく様子を優美な曲線で表現した大会の公式ルックの一つ「Torch」を中心デザイン。そのまわりを囲むようにイタリア語で「VIAGGIO DELLA FIAMMA OLIMPICA」(オリンピック聖火の旅)と刻印。周囲にはオリンピック・シンボルや大会名、額面、発行年なども刻まれています。

【銀貨】



①カーリング

競技の公式ピクトグラムをデザイン。選手がストーンを投じる様子をスタイリッシュかつ躍動的なグラフィックで表現しています。上部をブルーフ(鏡面)、下部の氷の部分をマットに仕上げることでリアルさを演出しています。開催地(コルティナ・ダンペッソ)、大会名、額面も刻まれています。



②スピードスケート

競技の公式ピクトグラムをデザイン。前傾しながら氷上を力強く滑走する選手をスタイリッシュなグラフィックで表現しています。上部をブルーフ(鏡面)、下部の氷の部分をマットに仕上げることでリアルさを演出しています。開催地(ミラノ)、大会名、額面も刻まれています。



③スノーボード

競技の公式ピクトグラムをデザイン。ダイナミックなジャンプで空中技を決める選手をスタイリッシュなグラフィックで表現しています。上部をブルーフ(鏡面)、下部の雪の部分をマットに仕上げることでリアルさを演出しています。開催地(リヴィーニョ)、大会名、額面も刻まれています。



④スキージャンプ

競技の公式ピクトグラムをデザイン。力強いジャンプから優雅に空中を飛翔する選手をシンプルな線のグラフィックで表現しています。開催地(プレダツォ)、大会名、額面も刻まれています。

Olympic Winter Games Milano Cortina 2026 Commemorative Coins

【銀貨(表面共通)】

史上初めてオンラインによる一般投票で決定された大会の公式エンブレム「Futura(フーツラ)」を中心に大きくデザイン。同エンブレムは、開催年を表す数字の「26」を指で軽くなぞるようなジェスチャーでひと筆書き調に描いたモダンなデザインが特徴です。周囲には、発行国「REPUBBLICA ITALIANA」(イタリア共和国)が刻まれています。



表面

(参考)

「イタリア国立造幣局」について

イタリア国立造幣局(The Istituto Poligrafico e Zecca dello Stato :IPZS)は、1928年に設立されたイタリアの代表的な造幣局です。イタリアにおけるコインの歴史は、紀元前2世紀頃に古代ローマ帝国の主要通貨として「デナリウス銀貨」などが登場したことに始まり、400年以上にわたり広大な地域で使われました。記念貨では、16世紀半ば以降ローマ教皇領で「スクーディ」(イタリア語で楯の意)と呼ばれる金貨・銀貨が鋳造され、サンピエトロ大聖堂の建築などを祝いました。同造幣局は、こうした伝統を継承しながら、イタリアの洗練された芸術性や先進的な技術を融合したコインを手掛けています。同造幣局によるオリンピック記念コインは、トリノ2006冬季大会において初めて鋳造され、日本国内でも高い人気を博しました。ミラノ・コルティナ2026冬季大会では、選手に授与されるメダルの設計および製造なども担っています。



デナリウス銀貨



トリノ2006オリンピック冬季競技大会 公式記念コイン

